

News Release

第 2 回 リビング新聞 「ミセスが選ぶBOOK大賞」結果発表！

ミセスのための生活情報紙「リビング新聞」では、読者であるミセスがテーマごとにお気に入りの作品を選び、その著者や出版社を顕彰する「ミセスが選ぶBOOK大賞」を、昨年から実施しております。この大賞を通じて、家事や育児に忙しいミセスの読書生活の充実と、読書をきっかけにした家族間のコミュニケーションを応援しています。

第2回となる今年度は、「主婦力をあげてくれた本」「夫に読んでもらいたい本」「ベストセラーの予感！の本」の3部門を設置。3部門合計 23,897 件の読者投票により大賞が決定いたしました。※漫画・雑誌を除く

2008 年 3 月 19 日(水)東京會館(東京都千代田区)にて、『第 2 回 リビング新聞「ミセスが選ぶBOOK大賞」』贈賞記念パーティーを実施。読者であり、ミセスブロガーズである主婦の代表5名がプレゼンターとなり、受賞作品の著者や出版各社に記念品を贈りました。

なお、3 月 22 日号リビング新聞(首都圏)及び弊社WEBサイト「えるこみ」にて結果発表記事を掲載しております。

第2回リビング新聞「ミセスが選ぶ BOOK 大賞」決定までの経緯

1. 作品募集

2007 年 10 月 25 日号リビング新聞(首都圏)及び弊社WEBサイト「えるこみ」上にて各部門の読者推薦作品を募集。

※締切 11 月 5 日

- 主婦力をあげてくれた本 187 作品
- 夫に読んでもらいたい本 118 作品
- ベストセラーの予感！の本 126 作品

2. ミセス選考会によるノミネート作品決定

11 月 9 日(金) 読者代表 5 名を含むミセス選考会によって、各部門 20 作品のノミネート作品を決定。

※ ミセス選考会 ・ 読者代表(ミセスブロガーズ)5名

日本出版販売株式会社 経営戦略室 広報担当室長 岩本幸子様

株式会社トーハン 特販第3部 小林晃子様

株式会社博報堂 出版営業局 担当局長代理 細井 聖様

サンケイリビング新聞社専務取締役 鹿間孝一

サンケイリビング新聞社マーケティング編集部 首都圏編集部 東京編集部 川戸真澄

3. 最終投票

2007 年 12 月 1 日号リビング新聞(全国主要都市)及び「えるこみ」上にて各部門 20 作品のノミネート

ラインナップを掲載し、投票を呼びかけ。(ハガキ、FAX、WEBにて受付)

※ 締切 2008 年 1 月 31 日

4. 受賞作品決定

2008 年 2 月 21 日(木)ミセス選考会によって投票結果を確認し、受賞作品を決定。

お問い合わせは、サンケイリビング新聞社

「ミセスが選ぶBOOK大賞」事務局 担当:天野・原目 はらめ

TEL03-5216-9143

FAX03-5216-9243

メール harmkiyo@sankeiliving.co.jp

＜第 2 回リビング新聞「ミセスが選ぶBOOK大賞」結果発表＞

★結果発表は、3 月 19 日（水）をもってオープンとさせていただきます。

【主婦力をあげてくれた本】部門

	作品タイトル	出版社	著者名
金賞	ごちそうさまが、ききたくて。	文化出版局	栗原はるみ
銀賞	女性の品格	PHP研究所	坂東眞理子
銅賞	3日で運がよくなる「そうじ力」	三笠書房	舩田光洋
入賞	お母さんのための「幸せ」心理学	新講社	多湖輝
入賞	お金がなくても平気なフランス人 お金があっても不安な日本人	双葉社	吉村葉子
入賞	鏡の法則	総合法令出版	野口嘉則
入賞	食品の裏側	東洋経済新報社	安部司
入賞	節約のカリスマ・若松美穂のお金をかけない暮らしハッピー・テク	ベネッセコーポレーション	若松美穂
入賞	ターシャの庭	メディアファクトリー	ターシャ・テューダー
入賞	日本人 礼儀作法のしきたり	青春出版社	飯倉晴武
ノミネート	おしゃべり力	幻冬舎メディアコンサルティング	堤香苗
ノミネート	女ですもの	ポプラ社	内田春菊／著 よしもとばなな／著
ノミネート	家計簿の中の昭和	文藝春秋	沢地久枝
ノミネート	幸福な食卓	講談社	瀬尾まいこ
ノミネート	子どもの心のコーチング	PHP研究所	菅原裕子
ノミネート	しろくまおやこ	ゴマブックス	白伊くま
ノミネート	対岸の彼女	文藝春秋	角田光代
ノミネート	てんきち母ちゃんの毎日ごはん	宝島社	井上かなえ
ノミネート	母の介護	新潮社	坪内ミキ子
ノミネート	夢白書 明日は、あなたも発明家	文芸社	落合 和子

【夫に読んでもらいたい本】部門

NO	作品タイトル	出版社	著者名
金賞	夫婦は「気くばり」で9割うまくいく	コスモトゥーワン	吉岡愛和
銀賞	今から始める男の料理	山と溪谷社	検見崎聡美
銅賞	忙しいパパのための子育てハッピーアドバイス	1万年堂出版	明橋大二
入賞	いつまでもデブと思うなよ	新潮社	岡田斗司夫
入賞	男も女も更年期から始めよう	ゆうエージェンシー	野末悦子
入賞	子育てババ力検定公式テキスト&問題集	小学館	小崎 恭弘
入賞	妻と夫の定年塾	中日新聞社	西田小夜子
入賞	鈍感力	集英社	渡辺淳一
入賞	脳が冴える15の習慣	日本放送出版協会	築山節
入賞	わたしがあなたを選びました	主婦の友社	鮫島浩二
ノミネート	一瞬の風になれ	講談社	佐藤多佳子
ノミネート	経産省の山田課長補佐、ただいま育休中	日本経済新聞社	山田正人
ノミネート	健康の結論「胃腸は語る」ゴールド篇	弘文堂	新谷弘実
ノミネート	祝婚歌	書肆山田	谷川俊太郎／編
ノミネート	人生論	創元社	D.カーネギー
ノミネート	接待の一流	光文社	田崎真也
ノミネート	父子消費	日本経済新聞出版社	山岡拓
ノミネート	はんぶん幸せ、それでじゅうぶん。	ポプラ社	イグユギョン／文・絵 黒田福美／訳
ノミネート	秘事・半所有者	新潮社	河野多恵子
ノミネート	壬生義士伝	文藝春秋	浅田次郎

【ベストセラーの予感！の本】部門

	作品タイトル	出版社	著者名
金賞	おひとりさまの老後	法研	上野千鶴子
銀賞	中国の危ない食品	草思社	周勍／著 廖建竜／訳
銅賞	うちの3姉妹	主婦の友社	松本ぷりっつ
入賞	一瞬でいい	毎日新聞社	唯川恵
入賞	犬と私の10の約束	文藝春秋	川口晴
入賞	象の背中	産経新聞社・扶桑社 刊	秋元康
入賞	天璋院篤姫	講談社	宮尾登美子
入賞	人間の関係	ポプラ社	五木寛之
入賞	まことという名の不思議顔の猫	マーブルトン	前田敬子／著 岡優太郎／著
入賞	マルイチ パツイチでキレイになった、21人のハッピー・ストーリー	マガジンハウス	森綾
ノミネート	有頂天家族	幻冬社	森見登美彦
ノミネート	幻夢(イルシオン)	双葉社	佐伯泰英
ノミネート	下流社会 第2章	光文社	三浦展
ノミネート	消えた年金を追って	リヨン社	長妻昭
ノミネート	さよなら、そしてこんにちは	光文社	荻原浩
ノミネート	しゃばけ	新潮社	畠中恵
ノミネート	新幹線ガール	メディアファクトリー	徳淵真利子
ノミネート	月のうた	ポプラ社	穂高明
ノミネート	鉄板病	日本放送出版協会	おちまさと
ノミネート	ニッポン・サバイバル	集英社	姜尚中

★第2回ミセスが選ぶBOOK大賞 書店フェアの開催

＜協力書店＞

第1弾 3/22（土）～4/5（土） 青山ブックセンター 自由が丘店

第2弾 4/5（土）～4/26（土） 三省堂書店 成城店

オリオン書房 アレア店・ノルテ店・ミュー店

流水書房 実施店舗確認中

旭屋書店 実施店舗確認中

※書店フェアは、各部門上位3作品をフェアコーナーにて展示 +POP 掲出

＜ 投 票 コ メ ン ト 抜 粋 ＞

主婦力をあげてくれた本 部門

● 金賞『ごちそうさまが、ききたくて。』

年齢	職業	コメント
40	主婦	栗原はるみさんとの出会いの本です。父が胃がんの手術をした日にまっすぐに帰宅する気になれずに寄った書店で、。料理して食べさせてあげる家族がいることのありがたさにきずかせてくれた事に感謝しています。
30	パート・アルバイト	栗原はるみさんは、主婦の代表。なのでお金をかけずにパパッと出来る本当の意味での日常の料理をお洒落に紹介してくれています。その他にも、人参だけを使ったレシピなど食材を無駄にせず応用できるレシピが大好きです。この料理を作る様になってからみんなが「ご馳走様」を自然に口ずさんでします。不思議ですね。
51	主婦	ご飯について、家族の健康のことを思い、作り、楽しく頂くためには器も選びそして家族みんなで楽しいひと時を過ごす。そんな一番の理想やこうあるべきだという著者の料理への思いが同じ主婦として共感を覚え、楽しくもあり、人生のお手本としたい一冊だと思います
33	パート・アルバイト	栗原はるみさんは人柄もそうだけれど、料理にもやさしい思いがあふれていて、愛情がたっぷりの本だと思います。どれもおいしいような料理なので、家族に作ってあげたいと思わせる本です。食育にもいいと思います。

● 銀賞『女性の品格』

年齢	職業	コメント
28	フルタイム	現代の女性は(私も含め)昔の女性と比べて、女性らしさ、女性特有の強さを欠いていると思います。言葉遣いだったり、立ち振る舞いなど…。女性に生まれたからには、女性の強さ優しさ丸さを大切にしたいと思ったので。
38	パート・アルバイト	女性が強くなった現代だからこそ、女性らしさが必要だと思う。人と付き合うのを上手にしてくれる本だと思う！
42	フルタイム	私自身家事育児をしながら働く女性としてとても興味深い内容です。男の人たちと仕事をしていてもいつも女性らしさはきちんと身につけていたいというのが永遠のテーマです。一番興味のある
52	主婦	女性の社会進出、活躍が当たり前となった日本社会。今優秀で元気なのは女性ばかり。「女らしさ」は何処へ？従来の男性とは異なる価値観、よき女性らしさを、職場や家庭に持ち込んでほしい。という、嘆き？それとも、男のだらしなさ？考えさせられます。

● 銅賞『3日で運がよくなる「そうじ力」』

年齢	職業	コメント
41	主婦	3日で運がよくなるという言葉にとっても惹かれました。絶対にいいことあるって感じがします。
38	主婦	日々のお掃除に楽しみができて苦痛ではなくなったからです。
38	主婦	読み進んでいくうちに「掃除をしよう！」とモチベーションがあがっておりました。年末のこの時期はもちろん普段マメに掃除を心がけるのにもってこいの一冊です。
32	主婦	自分が掃除をした後は、必ずいい事があるから。これを読んでもっと幸せになるコツをつかんで欲しい。

● 入賞

作品タイトル	コメント
お母さんのための「幸せ」心理学	子供を育てていく…産めば当たりですが、やっぱり当然ながらしんどい時もあります。そんなときにこの本を読むと心が軽くなり、「今日も一工夫して頑張るぞ！」って思えます。
お金がなくても平気なフランス人 お金があっても不安な日本人	このタイトルが実に良かったです。確かに日本人はお金があっても、何か不安そう。自信がないのでしょうか。じっくりと読んでみることにしました。
鏡の法則	責任を相手に求めず、まず自分自身の出来ること反省すべきこと、感謝することの大切さを感じた。
食品の裏側	いつも口にしてる食品の怖さを知りました。こんなにも添加物に頼らないといけない現代社会の実態を主婦は知っておくべきです。
節約のカリスマ・若松美穂の お金をかけない暮らしハッピー・テク	お金が全てではないので、労を惜しまないで努力をしたくなります、何でもお金で解決しては、心が無くなりますよね。
ターシャの庭	家事の素晴らしさというのか、手仕事の素晴らしさというのか、生活というのは、こういうことだと感動させられる本。
日本人 礼儀作法のしきたり	海外に行った時や、外国の人と接した時、案外知らないのが自分の国(日本)のこと。礼儀作法の意味をきちんと知って、今一度、日本人として自分を磨きなすのに必要な本だと思います。

＜ 投 票 コ メ ン ト 抜 粋 ＞

夫に読んでもらいたい本 部門

● 金賞『夫婦は「気配り」で9割うまくいく』

年齢	職業	コメント
32	主婦	二人で読みたいです。我が家は気配り不足を感じているので。。。お互いが思いを言い合うよりも、本で読んだほうが気持ちに浸透するような気がします。
39	フルタイム	「ちょっと気づくだけで二人の世界はみるみる変わる」要は、お互いのおもいやりと気配りなのだと夫に知らせたい
30	主婦	夫婦とはいえ、元は他人。子供とは血が繋がっているが、夫婦に血の繋がりは無いです。子供を介して血が繋がる。馴れ合いやわがままもあるけれど、気配りを大切に夫を大切にしていきたいと感じた一冊です。
58	主婦	定年後、夫婦の時間が増えたことで、ほんとうに相手を思いやるのが大切だと再確認しました。逆に言えば、ちょっとしたことで言い争いが起きるのです。円満でやっていくには相手に対する感謝の言葉が必要。参考になる本です。

● 銀賞『今から始める男の料理』

年齢	職業	コメント
27	主婦	主人はまったく料理ができないので、これを読んで少しでも料理に興味を持ってほしいな、と思いました。自分で作る料理の美味しさや楽しさ、大変さを味わってほしいです。
34	主婦	料理は定年後にする！と今から宣言しているのですが、私としては別に今すぐにも初めて欲しいと常々思っているから
52	フルタイム	料理以外は全て出来る主人にこれからチャレンジしてほしい
40	自由・自営業	主人に料理に興味を持ってもらうには最適の書です。レシピも簡単で手軽に作れるものが多く、料理初心者の方にも飽きずに取り組みそうです。

● 銅賞『忙しいパパのための子育てハッピーアドバイス』

年齢	職業	コメント
32	主婦	このシリーズは毎回夫婦で楽しく読んでいます。普段本を読まない夫でも楽しく簡単に読めるのが受け入れやすいようです。根気のない男の人にも子育てに参加してもらう第一歩として予備知識にいいんじゃないでしょうか？
34	主婦	はじめての子育て ようやく慣れてきたり、どんな協力をすればいいか 考えてくれるようになったが、さらに夫自ら 自発的になってほしい！ & 学んでほしい！
33	主婦	読んで欲しい！ 私と一緒に読みたい！ 来年3月に出産予定の私ですが、今から夫が子育てにどう関わってくれるか、とっても楽しみです。
34	主婦	子育てには協力的な主人ですが子供に対して厳しい部分がありこれを読んで、自分肯定力の大切さを十分に分かって欲しいです。

● 入賞

作品タイトル	コメント
いつまでもデブと思うなよ	いつまでもデブと思うなよの岡田斗司夫さん、最近見かけないなと思っていたら・・・こんなにやせていたのね！と驚きました。メタボな主人に読ませたいです！
男も女も更年期から始めよう	最近女性だけでなく、男性も迎える更年期、双方で理解し合い、この時期を乗り越えたあとの長い年月を豊かに生きてゆく事を目指す一冊。これから迎えるにあたり是非、夫婦で読みたい一冊です
子育てパパ力検定公式テキスト&問題集	自分では結構育児に参加していると思っている夫ですが、私から見たら、全然手伝ってくれてない感じが！ぜひ検定してみたい。
妻と夫の定年塾	仕事人間の夫と一緒に暮らし始める定年後。妻への制約も多くなりそう。夫と楽しく旅行したり友達ともうまくやりたい。そんな希望をかなえてくれそうだから。
鈍感力	この「鈍感力」を新婚から心得ておけば、これまでの無用な夫婦の衝突もなかったかと思います。読んで気が楽になりました。
脳が冴える15の習慣	毎日働いていても同じ生活習慣・仕事の繰り返しでメリハリのない生活でくたびれた脳を、活性化してもらいたい。
わたしがあなたを選びました	子供が大きくなって、パパもこの本を読んであなたを大切にそだててきたのよと言って子供にも読んでほしい本です。

< 投票 コメント 抜 粋 >

ベストセラーの予感！の本 部門

● 金賞『おひとりさまの老後』

年齢	職業	コメント
45	主婦	これからの日本人の課題。一人ということに過剰に反応することの多い日本人。なかなか、一人での行動が寂しい、わびしいと決めてかかる。そうではなくて、一人というのはとても大切。今からしっかりと考えていこうと思う大切な課題と感じました。
33	フルタイム	おひとりさまが身近に多く、もう結婚しないであろうと思える人もその中に多いので。今後深刻な問題になるのではないかと思います。
23	パート・アルバイト	そうですそうです、結婚しようが、子供を生もうが、友達100人いても、死ぬ時は一人です。いっしょに死ねないし、変わってくれない、信じるのは自分だけ。そういう意味でこの本を読むと精神的に強くなれます
26	フルタイム	この先、結婚しない生き方を選ぶ女性は増えていくと思います。強く前向きに生きていきたい女性たちに知恵と元気を与えてくれる内容に共感できました。こういった独立心とプライドを大切にするスタンスは既婚未婚にかかわらず、これからもっと女性たちに見直されていくべきだと思います。

● 銀賞『中国の危ない食品』

年齢	職業	コメント
34	パート・アルバイト	食は直接体にはいってくるもの。中国産を安いからとなにも知らずに買っていた自分が恐ろしい。ちゃんと勉強して今後に生かせる本です。
33	主婦	絶対みんな関心持ってるはず！スーパーで中国産ネギは絶対買わない主婦たちも、三越のフードコートのラーメンに乗ってるヤツには心を許す。中国四千年は奥が深い。
33	フルタイム	今年は北京五輪で、中国が注目される年。日本国内の食品偽装で消費者の目が一段と厳しくなる中、唾然とするような中国食品の生産裏側は、知っておきたい人が多いだろう。
42	在宅ワーカー	中国に限らず、食の偽装が相次ぎ、何を信じたらよいのか？なにが安全なのか？興味をそそる本だと思います。

● 銅賞『うちの3姉妹』

年齢	職業	コメント
28	主婦	この本のシリーズもブログも読んでいますが、子育てをしているお母さんにとって本当にほのぼのとやさしい気持ちになれる素敵な本です。子育て中のお母さんにはぜひとも読んでほしい一冊です。
36	主婦	子育て中の私としてはこの本に一票を入れてエールを送ります。(自分も笑いながら励まされるしね)
32	主婦	とにかく爆笑。立ち読みしたら、止まらなくなったので購入しました。笑いもそうですが、姉妹が徐々に成長していくのも楽しみです。子供って本当に面白いと実感しました。
29	主婦	これを読んで、日ごろの育児ストレスを発散しています。うちの子だけじゃないんだ、同じだ、まだましだ・・・そう思えるとまた頑張れます♪

● 入賞

作品タイトル	コメント
一瞬でいい	人生には多くの選択があります。ここであの選択をしたら今頃どうなっていたのか、いつも思い巡らすので、この小説も身近なことのよう思え、あつという間に読破しました。
犬と私の10の約束	この本には、犬との約束だけでなくとても大切なことが一杯詰まっています。家族との事、恋人との事。何回も読み返したい本です。
象の背中	自分も今までに出会った人達の大切さや主人にとっての自分の存在がどれくらい大きいものなのかを考えさせてくれる作品
天璋院篤姫	単に大河ドラマの原作というだけではなく、一人の女性の生き様を知り、幕末という激動期の歴史的背景を学ぶ、貴重な一冊です。
人間の関係	人間関係は普遍的なテーマだと思いますが、特に昨今は、こうした悩みを抱えて悲惨な状態に陥る人が増えていると思うので、そうした人にこそ必要な本だと思います。
まことという名の不思議顔の猫	今年一番癒された本。たくさん和んで、たくさん笑って、ちょっとだけジンとする写真集でした。
マルイチ バツイチでキレイになった、21人のハッピー・ストーリー	私の友人にも正にマルイチとよべる子がいます。離婚をマイナスに捉えないこの考え方が気に入りました。